

研究対象病原微生物	大学	氏名	同定の可否
<i>S.sanguis</i>	大阪大学歯学部口腔細菌学	浜田 茂幸	<i>S.pyogenes, Oral strept, Pinivalis</i> については型まで同定可
<i>S.sobrinus</i>	大阪大学歯学部口腔細菌学	浜田 茂幸	<i>S.pyogenes, Oral strept, Pinivalis</i> については型まで同定可
<i>S.typhi</i>	熊本大学医学部微生物学教室	前田 浩	?
<i>S.typhimurium</i>	浜松医科大学微生物学教室	小出 幸夫	研究中
<i>Salmonella</i>	弘前大学医学部	中根 明夫	困難
<i>Salmonella</i>	東京医科歯科大学医学部微生物学教室	山本 直樹	不可
<i>Salmonella</i>	筑波大学基礎医学系微生物学	林 英生	一部可
<i>Salmonella</i>	北里大学医学部微生物学教室	井上 松久	詳細な同定は不可
<i>Salmonella</i>	長崎大学熱帯医学研究所病原因子機能解析分野	平山 壽哉	不可
<i>Salmonella enterica</i>	北里大学薬学部微生物学	檀原 宏文	不可
<i>Shigella</i>	東京医科歯科大学医学部微生物学教室	山本 直樹	不可
<i>Staphylococcus</i>	弘前大学医学部	中根 明夫	困難
<i>Staphylococcus</i>	自治医科大学微生物学教室	平井 義一	可
<i>Staphylococcus</i>	東京女子医科大学医学部微生物学免疫学教室	内山 竹彦	?
<i>Staphylococcus</i>	大阪医科大学微生物学教室	佐野 浩一	不可
<i>Staphylococcus</i>	広島大学歯学部口腔細菌学	菅井 基行	<i>Staphylococcus</i> についてはある程度可
<i>Staphylococcus aureus</i>	東京慈恵会医科大学微生物学第二教室	益田 昭吾	ある程度可
<i>Staphylococcus aureus</i>	鳥取大学医学部細菌学教室	田中 吉紀	型別まではやっていない
<i>Staphylococcus epidermidis</i>	福岡大学医学部微生物学教室	永山 在明	不可
<i>Staphylococcus aureus</i>	旭川医科大学	吉田 逸朗	可
<i>Staphylococcus aureus</i>	筑波大学基礎医学系微生物学	林 英生	一部可
<i>Staphylococcus aureus</i>	帝京大学医学部微生物学講座	斧 康雄	不可
<i>Staphylococcus aureus</i>	東京医科大学微生物学教室	水野 文雄	可
<i>Staphylococcus aureus</i>	順天堂大学医学部細菌学教室	平松 啓一	可
<i>Staphylococcus aureus</i>	岩手医科大学	佐藤 成大	不明
<i>Staphylococcus aureus</i>	千葉大学医学部微生物学第二教室	野田 公俊	不可
<i>Staphylococcus aureus</i>	北里大学医学部微生物学教室	井上 松久	詳細な同定は不可
<i>Staphylococcus aureus</i>	福岡大学医学部微生物学教室	永山 在明	不可
<i>Staphylococcus aureus</i>	東京薬科大学薬学部病原微生物学教室	笹津 備規	可
<i>Staphylococcus aureus</i>	東京大学医学部微生物学(感染制御学)	木村 哲	細菌はPFGEが可能
<i>Staphylococcus aureus</i>	東京薬科大学薬学部病原微生物学教室	笹津 備規	可
<i>Staphylococcus aureus</i>	横浜市立大学医学部細菌学教室	奥田 研爾	不可
<i>Staphylococcus aureus</i>	東北大学大学院歯学研究科(口腔微生物学)	高田 春比古	やっていない
<i>Stenotrophomonas maltophilia</i>	千葉大学医学部微生物学第二教室	野田 公俊	不可
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	札幌医科大学	藤井 暢弘	遺伝子診断や疫学的分類
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	帝京大学医学部微生物学講座	斧 康雄	不可
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	北里大学医学部微生物学教室	井上 松久	詳細な同定は不可
<i>Streptococcus</i>	東京女子医科大学医学部微生物学免疫学教室	内山 竹彦	?
<i>Streptococcus</i>	広島大学歯学部口腔細菌学	菅井 基行	不可
<i>Streptococcus 2種</i>	松本歯科大学歯学部口腔細菌学	中村 武	不可
<i>Streptococcus anginosus</i>	東北大学大学院歯学研究科(口腔微生物学)	高田 春比古	やっていない
<i>Streptococcus anginosus</i>	松本歯科大学歯学部口腔細菌学	中村 武	不可
<i>Streptococcus anginosus</i>	鹿児島大学歯学部予防歯科学		詳細は不可
<i>Streptococcus intermedius</i>	東北大学大学院歯学研究科(口腔微生物学)	高田 春比古	やっていない
<i>Streptococcus mutans</i>	東北大学大学院歯学研究科(口腔微生物学)	高田 春比古	やっていない
<i>Streptococcus mutans</i>	松本歯科大学歯学部口腔細菌学	中村 武	不可
<i>Streptococcus mutans</i>	大阪大学歯学部口腔細菌学	浜田 茂幸	<i>S.pyogenes, Oral strept, Pinivalis</i> については型まで同定可

研究対象病原微生物	大学	氏名	同定の可否
<i>Streptococcus pyogenes</i>	東北大学大学院歯学研究科（口腔微生物学）	高田 春比古	やっていない
<i>Streptococcus pyogenes</i>	大阪大学歯学部口腔細菌学	浜田 茂幸	<i>S. pyogenes, Oral strept, Pinivialis</i> については型まで同定可
<i>Streptococcus sanguis</i>	東北大学大学院歯学研究科（口腔微生物学）	高田 春比古	やっていない
<i>Treponema denticola</i>	東京歯科大学歯学部微生物学	奥田 克爾	可能。PCRで16 S rRNAで調べる
<i>Vibrio cholerae</i>	九州大学医学部細菌学	吉田 眞一	不可
<i>Vibrio cholerae</i>	琉球大学医学部細菌学教室	岩永 正明	可
<i>Vibrio cholerae</i>	大阪大学微生物病研究所細菌感染研究分野	本田 武司	部分的に可
<i>Vibrio cholerae</i>	新潟大学医学部細菌学教室	山本 達男	一部可
<i>Vibrio cholerae</i>	長崎大学熱帯医学研究所病原因子機能解析分野	平山 壽哉	可
<i>Vibrio cholerae</i>	名古屋市立大学医学部細菌学教室	朽久保 邦夫	不可
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	産業医科大学微生物学教室	谷口 初美	不可能（詳細な同定は無理）
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	大阪大学微生物病研究所細菌感染研究分野	本田 武司	部分的に可
<i>Vibrionaceae (V. vulnificus)</i>	岡山大学薬学部環境衛生化学	篠田 純男	可
<i>Vibrionaceae (V. cholerae)</i>	岡山大学薬学部環境衛生化学	篠田 純男	可
<i>Vibrionaceae (V. mimicus etc)</i>	岡山大学薬学部環境衛生化学	篠田 純男	可
<i>Vibrionaceae (V. parahaemolyticus)</i>	岡山大学薬学部環境衛生化学	篠田 純男	可
<i>Xantomonas cepacia</i>	山口大学医学部微生物学教授室	白井 睦訓	不可
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	東京女子医科大学医学部微生物学免疫学教室	内山 竹彦	？
環境分離細菌、病原性の有無は調べていない	福岡大学薬学部微生物薬品化学	渡邊 健治	属・種まで可
ヒトプラストシスティスアカントアメーバ	東海大学医学部生体防御機構系感染症学2	金田 良雅	可
マラリア原虫	藤田保健衛生大学医学部ウイルス・寄生虫学教室	谷口 孝喜	可
原虫類特に赤痢アメーバ	東海大学医学部生体防御機構系感染症学2	金田 良雅	可
赤痢アメーバ	藤田保健衛生大学医学部ウイルス・寄生虫学教室	谷口 孝喜	可

研究対象病原微生物	大学	氏名	同定の可否
adenovirus	日本医科大学微生物学・免疫学教室	高橋 秀実	不可
adenovirus 37	福島県立医科大学	茂田 士郎	可
adenovirus 4	福島県立医科大学	茂田 士郎	可
adenovirus 8	福島県立医科大学	茂田 士郎	可
alphavirus (Semliki forest virus)	日本医科大学微生物学・免疫学教室	高橋 秀実	不可
alphavirus (Sindbis virus)	日本医科大学微生物学・免疫学教室	高橋 秀実	不可
calicivirus	藤田保健衛生大学医学部ウイルス・寄生虫学教室	谷口 孝喜	可
Chikungunya virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
CMV	福島県立医科大学	茂田 士郎	可
CMV	東京大学医学部微生物学(感染制御学)	木村 哲	細菌についてはPFGEが可能 CMV,EBVについては定量PCR
cytomegalo virus	旭川医科大学	吉田 逸朗	細菌以外は可
dengue fever virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
dengue fever virus	琉球大学医学部ウイルス学教室	福永 利彦	可
EB virus	東京医科大学微生物学教室	水野 文雄	可
EB virus	福島県立医科大学	茂田 士郎	可
EHEC	九州大学医学部細菌学	吉田 眞一	不可
EHEC	東邦大学薬学部微生物学	加藤 文男	詳細な同定は不可
Enterobacteriaceae (Serratia)	東京薬科大学薬学部病原微生物学教室	笹津 備規	可
Enterococcus	群馬大学医学部	池 康嘉	可
enterovirus	岩手医科大学	佐藤 成大	enterovirus は型まで
Fuji (Yeast)	明治薬科大学薬学部微生物学	篠田 孝子	可
Getah virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
hepatitis B virus	大分医科大学微生物学教室	西園 晃	遺伝子レベルでの同定可
hepatitis B virus	神戸大学医学部微生物学教室	堀田 博	遺伝子型の同定は可
hepatitis B virus	大阪医科大学微生物学教室	佐野 浩一	不可
hepatitis C virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
hepatitis C virus	東京大学大学院医学系研究科微生物学	野本 明男	不可
hepatitis C virus	東京大学医学部微生物学(感染制御学)	木村 哲	可
hepatitis C virus	久留米大学医学部ウイルス学教室	豊田 哲也	不可
hepatitis C virus	神戸大学医学部微生物学教室	堀田 博	遺伝子型の同定は可
hepatitis C virus	京都大学薬学研究科分子微生物学研究分野	河合 明彦	不可
herpes simplex virus	京都府立医科大学微生物学教室	今西 二郎	不可
herpes simplex virus	九州大学大学院医学研究科ウイルス学	柳 雄介	可
herpes simplex virus	熊本大学医学部微生物学教室	前田 浩	?
herpes simplex virus	旭川医科大学	吉田 逸朗	可
herpes simplex virus	札幌医科大学	藤井 暢弘	遺伝子診断や疫学的分類
herpes simplex virus	岡山大学医学部ウイルス学教室	山田 雅夫	可
herpes simplex virus	日本医科大学微生物学・免疫学教室	高橋 秀実	不可
herpes simplex virus	富山医科薬科大学医学部ウイルス学教室	白木 公康	可
herpes simplex virus	福島県立医科大学	茂田 士郎	可
herpes simplex virus	滋賀医科大学微生物学教室	瀬戸 昭	不可
herpes simplex virus	京都大学薬学研究科分子微生物学研究分野	河合 明彦	不可
HIV	岩手医科大学	佐藤 成大	HIVは一部研究中(同定されたものについてはある程度可能)
HIV	東京大学医学部微生物学(感染制御学)	木村 哲	
HIV	東京医科大学微生物学教室	水野 文雄	可
HIV	東北大学大学院医学系研究科微生物学分野	小柳 義夫	可
HIV	長崎大学大学院医学研究科感染分子病態学講座感染分子解析分野	片峰 茂	可
HIV-1	福島県立医科大学	茂田 士郎	可

研究对象病原微生物	大学	氏名	同定の可否
HIV-1	東京医科歯科大学医学部微生物学教室	山本 直樹	不可
HIV-1	日本医科大学微生物学・免疫学教室	高橋 秀実	不可
HIV-1	横浜市立大学医学部細菌学教室	奥田 研爾	不可
HIV-1	滋賀医科大学微生物学教室	瀬戸 昭	不可
HIV-1	関西医科大学微生物学教室	藤澤 順一	不可
HIV-1	滋賀医科大学微生物学教室	瀬戸 昭	不可
HTLV	東北大学大学院医学系研究科微生物学分野	小柳 義夫	可
HTLV	鳥取大学医学部ウイルス学教室	日野 茂男	ほぼ不可
HTLV	札幌医科大学	藤井 暢弘	遺伝子診断や疫学的分類
HTLV	関西医科大学微生物学教室	藤澤 順一	不可
HTLV	滋賀医科大学微生物学教室	瀬戸 昭	不可
HTLV	東京医科歯科大学医学部微生物学教室	山本 直樹	不可
HTLV	長崎大学大学院医学研究科感染分子病態学講座感染分子解析分野	片峰 茂	可
HTLV	鹿児島大学医学部ウイルス学教室	園田 俊郎	可
influenza virus	福島県立医科大学	茂田 士郎	可
influenza virus	久留米大学医学部ウイルス学教室	豊田 哲也	不可
influenza virus	自治医科大学ウイルス学教室	飛田 清毅	可
influenza virus	横浜市立大学医学部細菌学教室	奥田 研爾	不可
influenza virus	京都府立医科大学微生物学教室	今西 二郎	不可
influenza virus	札幌医科大学	藤井 暢弘	遺伝子診断や疫学的分類
influenza virus	日本医科大学微生物学・免疫学教室	高橋 秀実	不可
influenza virus	旭川医科大学	吉田 逸朗	可
influenza virus	山形大学医学部	中村 喜代人	可
influenza virus	熊本大学医学部微生物学教室	前田 浩	？
influenza virus	札幌医科大学	藤井 暢弘	遺伝子診断や疫学的分類
Japanese encephalitis virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
Japanese encephalitis virus	琉球大学医学部ウイルス学教室	福永 利彦	可
measles virus	札幌医科大学	藤井 暢弘	遺伝子診断や疫学的分類
measles virus	九州大学大学院医学研究科ウイルス学	柳 雄介	可
measles virus	神戸大学医学部微生物学教室	堀田 博	遺伝子型の同定は可
measles virus	日本医科大学微生物学・免疫学教室	高橋 秀実	不可
mumps virus	札幌医科大学	藤井 暢弘	遺伝子診断や疫学的分類
mumps virus	鳥取大学医学部細菌学教室	田中 吉紀	型別まではやっていない
Murray valley encephalitis virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
orthomyxovirus	福井医科大学微生物学教室	木村 吉延	ある程度可能
orthopoxvirus(vaccinia virus)	日本医科大学微生物学・免疫学教室	高橋 秀実	不可
papilloma virus (HPV)	千葉大学医学部微生物学第一教室	白澤 浩	HPVのgenotypingは可
parainfluenza virus	札幌医科大学	藤井 暢弘	遺伝子診断や疫学的分類
parainfluenza virus	福島県立医科大学	茂田 士郎	可
paramyxoviridae	大阪医科大学微生物学教室	佐野 浩一	不可
paramyxoviridae	福井医科大学微生物学教室	木村 吉延	ある程度可能
paramyxoviridae	三重大学医学部微生物学教室	伊藤 康彦	可
paramyxoviridae	日本医科大学微生物学・免疫学教室	高橋 秀実	不可
picoravirus	福井医科大学微生物学教室	木村 吉延	ある程度可能
polio virus	東京大学大学院医学系研究科微生物学	野本 明男	不可
prion	長崎大学大学院医学研究科感染分子病態学講座感染分子解析分野	片峰 茂	可
rabie virus	大分医科大学微生物学教室	西園 晃	遺伝子レベルでの同定可
rabie virus	京都大学薬学研究科分子微生物学研究分野	河合 明彦	可
reovirus	千葉大学医学部微生物学第一教室	白澤 浩	不可
Respiratory Bacteria	長崎大学熱帯医学研究所感染症予防治療分野	永武 毅	呼吸器病原細菌については可
retro virus	東京大学大学院医学系研究科微生物学	野本 明男	不可
retroviridae	大阪医科大学微生物学教室	佐野 浩一	不可

研究対象病原微生物	大学	氏名	同定の可否
rhabdovirus	福井医科大学微生物学教室	木村 吉延	ある程度可能
Rocio virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
rotavirus	秋田大学医学部	中込 治	可
rotavirus	福島県立医科大学	茂田 士郎	可
rotavirus	藤田保健衛生大学医学部ウイルス・寄生虫学教室	谷口 孝喜	可
R S virus	福島県立医科大学	茂田 士郎	可
rubella virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
Russian spring summer encephalitis virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
Semliki forest virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
Sindbis virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
Sindbis virus	京都大学薬学研究科分子微生物学研究分野	河合 明彦	不可
St. Louise encephalitis fever virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可
TTV	鳥取大学医学部ウイルス学教室	日野 茂男	ほぼ不可
vaccinia virus	旭川医科大学	吉田 逸朗	細菌以外は可
varicella-zoster virus	旭川医科大学	吉田 逸朗	細菌以外は可
vesicular stomatitis virus	京都府立医科大学微生物教室	今西 二郎	不可
vesicular stomatitis virus	京都大学薬学研究科分子微生物学研究分野	河合 明彦	不可
VZV	福島県立医科大学	茂田 士郎	可
VZV	富山医科薬科大学医学部ウイルス学教室	白木 公康	可
west Nile fever virus	長崎大学熱帯医学研究所分子構造解析分野	五十嵐 章	Flaviviridae, Togaviridae については可

資料 3-3

細菌学関連学会・研究会

Bacterial Adherence 研究会

日本大学医学部第3外科 中山一誠

Tel 03-3293-1711

Lancefield 連鎖球菌研究会(旧連鎖球菌談話会)

日本医科大学医学部老人病研究所免疫部門 大國寿士

〒113-8602 文京区千駄木 1-1-5

Tel 03-3822-2131 FAX044-733-1877

VNC 研究会

東京大学海洋研究所・海洋微生物部門 木暮一啓

〒164-8639 東京都中野区南台 1-15-1

Tel:03-5351-6485 Fax:03-5351-6482

kogure@ori.u-tokyo.ac.jp

<http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jsme2/other/vnc.html>

ダニと疾患のインターフェイスに関するセミナー

福井医科大学 免疫学・寄生虫学教室 事務代表 高田伸弘

〒910-1193 吉田郡松岡町下合月 23-3

Tel 0776-61-8330 Fax 0776-25-0663

acaritakada@nifty.ne.jp

<http://www.alles.or.jp/~sadi/>

ブドウ球菌研究会

順天堂大学医学部細菌学教室 事務局長 平松啓一

Tel 03-5802-1040 Fax 03-5684-7830

マクロライド新作用研究会

事務局 日本医科大学第4内科 工藤翔二、吾妻安良太

Tel 03-3822-2131 Ex6482 Fax 03-5685-2084

リケッチア研究会

国立感染症研究所ウイルス第一部リケッチア・クラミジア室事務局代表 小川基彦

〒162-8640 新宿区戸山1-23-1

TEL 03-5285-1111FAX 03-5285-1208

ogawam@nih.go.jp

レプトスピラシンポジウム

静岡県立大学薬学部微生物学教室 増澤俊幸

Tel 054-264-5106

masuzawa@smail-u-shizuoka-ken.ac.jp

<http://w3pharm.u-shizuoka-ken.ac.jp/~bisei/text/masuzawa/lymedisease.html>

<http://w3pharm.u-shizuoka-ken.ac.jp/~bisei/LRC/index.html>

嫌気性菌感染症研究会

岐阜大学医学部嫌気性菌実験施設

〒500-8076 岐阜市司町 40

Tel 058-265-1241Fax 058 265-9001

細菌の病原性とその分子遺伝学研究会

群馬大学医学部微生物学 池 康嘉

〒371-8511 前橋市昭和町 3-39-22

Tel 027-220-7990Fax 027-220-7996

yasuike@sb.gunma-u.ac.jp

腸炎ビブリオシンポジウム

大阪大学微生物病研究所細菌感染分野 本田武司

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘3番1号

Tel 06-6879-8276Fax 06-6879-8277

hmayumi@biken.osaka-u.ac.jp

動物エンドトキシン談話会

家畜衛生試験場 毒性病理研究室 三上 修, 中島靖之

〒305-0856 つくば市観音台 3-1-1

Tel 0298-38-7818 Fax 0298-38-7825

dokubyo@niah.affrc.go.jp

<http://ss.niah.affrc.go.jp/pub/yasunk/ET98.html>

毒素シンポジウム

徳島文理大学 薬学部 微生物学教室内 毒素シンポジウム事務局 櫻井 純

770-8514 徳島市山城町西浜傍示 1 8 0

Tel 088-622-9611 Ex5833 Fax 088-655-3051 (薬学部事務経由)

dokusym@ph.bunri-u.ac.jp

<http://www.bunri-u.ac.jp/pha/yakugaku/dokuso/syoukai.html>

日本エンドトキシン研究会

会長：中野昌康自治医科大学微生物学教室

事務局：谷 徹 (〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町、滋賀医科大学第一外科)

Tel 0775-48-2238 Fax 0775-48-2240

<http://ben.shiga-med.ac.jp/~hqsurgel/giji99.html>

日本ビフィズス菌センター学術センター、腸内細菌学会

(財) 日本ビフィズス菌センター

東京都文京区本駒込 5-16-9 学会センターC21 内 財団法人日本ビフィズス菌センター

Tel 03-5814-5816 FAX 03-5814-5820

bifidus@bcasj.or.jp bifidus-hp@bcasj.or.jp

<http://bifidus.bcasj.or.jp/>

日本ヘリコバクター学会

兵庫医科大学第4内科 下山 孝

Tel: 0798-45-6111

日本環境感染学会

神奈川県衛生看護専門学校

Tel 045-761-3581Fax

日本歯周病学会

(財)口腔保健協会

〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9 駒込 TS ビル(財)口腔保健協会

Tel 03-3947-8891Fax 03-3947-8341

<http://www.soc.nacsis.ac.jp/isp2/index-j.html>

日本食品微生物学会

東京顕微鏡院日本橋事務所 伊藤 武

Tel 03-3660-2714Fax 03-3663-2797

日本電子顕微鏡学会

社団法人 日本電子顕微鏡学会事務局 (財)日本学会事務センター

東京都文京区本駒込 5-16-9

Tel 03-5814-5810Fax 03-5814-582

jsem-webmaster@bcasj.or.jp

http://www.bcasj.or.jp/jsem/index_j.html

日本微生物資源学会

国立環境研究所生物圏環境部 渡辺 信

〒05-0053 つくば市小野川 16-2

Tel 0298-50-2513Fax

日本防菌防黴学会

会長 吉澤 晋

事務局 550-0005 大阪市西区西本町 1-13-38 (新興産ビル) 日本防菌防黴学会

Tel 06-6538-2166 Fax 06-6538-2169

boukin@mb.infoweb.ne.jp

<http://www.soc.nacsis.ac.jp/saaaj/index.html>

微生物シンポジウム

北里大学薬学部微生物薬品製造 田中晴雄

補体研究会

福島県立医科大学 生化学第二講座

〒960-12 福島市光が丘1番地

Tel 0245-48-2111 Fax 0245-48-6760

minolta@cc.fmu.ac.jp

<http://www.fmu.ac.jp/home/biochem2/complement/compindex.html>

緑膿菌感染症研究会

東邦大学医学部微生物学教室 大野 章

143-0015 東京都大田区大森西5-21-16

Tel 03-3762-4151 Fax 03-5493-5415

akira@med.toho-u.ac.jp

臨床微生物迅速診断研究会

岐阜大学医学部嫌気性菌実験施設内 渡辺 邦友

〒500-8076 岐阜市司町40

Tel 058-265-1241 Fax 058 265-9001

nobie@med.u-ryukyu.ac.jp

<http://www.jarmam.gr.jp/kanji/pg1.html>

別添 4-1

平成 12 年 11 月 15 日

検 疫 所 長 様

検 疫 所 支 所 長 様

平成 12 年度厚生科学研究

「国立感染症研究所、地方衛生研究所及び大学等との連携による感染症対策の効果的な実施に関する研究」

分担研究者

横浜検疫所長 吉田 哲彦

〈新興・再興感染症事業〉「国立感染症研究所、地方衛生研究所及び大学等との連携による感染症対策の効果的な実施に関する研究」の分担研究「検疫所の果たす役割」に係わるアンケート調査依頼

拝啓

晩秋の候、皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて今般、平成 12 年度厚生科学研究で標記研究が実施されることとなりました。研究の概要は別紙にお示しした通りであります。その分担研究として「検疫所の果たす役割」という項目を小生が受け持つ事となりました。つきましては全国の検疫所における感染症に係わる検査の実態を把握するため、別添のアンケート調査を実施させて戴きたく、ご多忙の折り誠に恐縮ではございますがご協力の程宜しく御願ひ致します。

なお本研究は、厚生省結核感染症課の要請に基づき、検疫所業務管理室の了承を得て、この分担研究の取りまとめを受け持つこととなったことを申し添えます。

アンケートに対する回答は、実態をありのままにご記入下さい。

敬具

提出期限： 平成 12 年 12 月 11 日

提出先： 横浜検疫所 輸入食品・検疫検査センター 微生物課
〒236-0011 横浜市金沢区長浜 107-8

Tel 045(701)9480 Fax 045(786)1967

問合先： 微生物課 青木、又は飯塚

別紙

〈新興・再興感染症事業〉

「国立感染症研究所、地方衛生研究所及び大学等との連携による感染症対策の効果的な実施に関する研究」

主任研究者：島尾 忠男 （結核予防会 顧問）

研究の概要： 感染症新法の施行に伴い、法律の対象として 72 疾病が定められた。これらの疾病を念頭に我が国の感染症対策を科学的かつ効率的に進めていくためには国立感染研、地方衛研及び大学等の関係機関が連携し、機能を分担しながら所要の役割を果たしていくことが必要である。しかし、その具体化は体系化された形態では未だ実現されておらず、研究者間の個人的協力関係に頼っているところが大きい。そこで、関係機関の役割分担の必要性、役割分担を行う場合の具体的なシステム、それを可能とする行政的・財政的な支援基盤に関する研究を早急に行い、実現可能なモデル案を作成することにより研究成果を行政の場に生かすことを可能とし、よって我が国に於ける感染症対策の基盤の効果的・効率的なシステム作りに生かそうとするものである。

分担研究者： 吉田哲彦

分担項目： 検疫所の果たす役割

今年度研究計画： 上記研究概要を踏まえ、検疫所でどこまで貢献出来るかを検討するため今年度は全国の検疫所で実施されている感染症に係わる検査項目とその内容について明らかにする。それには他機関との連携で実施しているものあるいは個人で実施しているものも含む。

そのため試験検査室を持つ検疫所に対し調査票を配布し、検疫所での検査業務の現状を把握する。

別添4-2

1. ヒトの検体に係る検査

検疫所名： 記載者名：

項目	検査の可否 ¹⁾	検査実績の有無 ²⁾	検査内容 1 or 2 ³⁾	病原微生物検査法 ⁴⁾		
				分離培養	抗原検出	抗体検出
赤痢出血熱						遺伝子検出
クリミア・コンゴ出血熱						
マールブルグ病						
チフス熱						
パースト						
コレラ						
黄熱						
急性灰白髄炎						
細菌性赤痢						
シニアリ						
腸・バ・ラフィ						
EHEC感染症						
A型肝炎						
HIV感染症						
マリア						
麻しん						
メー・バ・赤痢						
シニアリ症						
破傷風						
HFRS						
HPS						
チンガ熱						
日本脳炎						

注： 1) 検査可能な場合○印を記入下さい。実績がなくとも検査体制が整っていない、即検査可能な場合も○印を記入下さい。

既に研修等を受け技術的には可能であるが、体制面で即検査可能でない場合は△印を記入下さい。

2) 有の場合は、過去3年間の実績数を記入下さい。

3) 1はスクリーニング検査のみの場合を、2は確認検査まで実施の場合を指します。1あるいは2で記入下さい。

4) 検査法（スクリーニングを含む）について、該当個所に○印を記入下さい。 抗原・抗体・遺伝子検出法は具体的に記入下さい。

例えばPCR、IFA、NT、HI等。

別添4-3

2. 衛生動物に係わる検査

記載者名：

検査所名：

対象	項目	検査の可否 ¹⁾	検査実績の有無 ²⁾	検査内容 1 or 2 ³⁾	種の同定法 ⁴⁾		病原微生物検査法 ⁵⁾			
					外形	遺伝学的	分離培養	抗原検出	抗体検出	遺伝子検出
豚	同定									
	ラッサ熱									
	ハースト									
	HFRS									
	HPS									
蚊	同定									
	黄熱									
	マリア									
	デング熱									
	日本脳炎									
マ	同定									
	ハースト									
タニ	同定									
	クリミア・コンゴ出血熱									

- 注： 1) 検査可能な場合○印を記入下さい。実績がなくとも検査体制が整って、即検査可能な場合も○印を記入下さい。既に研修等を受け技術的には可能であるが、体制面で即検査可能でない場合は△印を記入下さい。
- 2) 有の場合は、過去3年間の実績数を記入下さい。
- 3) 1はスクリーニング検査のみの場合を、2は確認検査まで実施の場合を指します。1あるいは2で記入下さい。
- 4) 遺伝学的検査は具体的手法名を記入下さい。
- 5) 検査法（スクリーニングを含む）について、該当個所に○印を記入下さい。
 抗原・抗体・遺伝子検出法は具体的に記入下さい。 例えは PCR、IFA、NT、HI等。

平成 13 年 1 月 30 日

検 疫 所 長 様

検 疫 所 支 所 長 様

平成 12 年度厚生科学研究「国立感染症研究所、地方衛生研究所及び大学等との連携による感染症対策の効果的な実施に関する研究」

分担研究者

横浜検疫所長 吉田 哲彦

〈新興・再興感染症事業〉「国立感染症研究所、地方衛生研究所及び大学等との連携による感染症対策の効果的な実施に関する研究」の分担研究「検疫所の果たす役割」で実施したアンケート調査結果に関わる確認依頼

拝啓

厳寒の候、皆様方におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。さて先般は、標記分担研究のアンケート調査にご協力戴き有り難うございました。その結果を別添の通り取りまとめましたので送付させて戴きます。つきましては、この結果を更に統一された、信頼性有るものとするため、下記にご留意のうえ確認の後、回答賜りたくお願い申し上げます。

再度お手を煩わせる事になり誠に恐縮ですが、宜しくご協力お願い致します。

敬具

記

1. 概ね貴所の記載内容に沿って纏めたつもりですが、一部こちらの判断で処理したところもありますので、意図が間違いなく反映されているかどうか確認して下さい。

2. ◎；確認検査とは、病原体を分離し、鏡検、性状確認等で同定出来る場合、あるいは特異抗原の検出、特異抗体価の上昇などで確定診断出来る場合をいい、○；スクリーニング検査とは、検体中から抗原・抗体あるいは遺伝子を検出（キットを用いる場合を含む）できるが、疑わしい段階で止まり最終確定には及ばない場合を指します。媒介動物の同定は、日常業務で必要とする種まで同定できれば◎と定義します。採取のみでそのまま同定依頼に出す場合は○とします。

以上ことを考慮のうえ、見直す必要は無いか確認下さい。

3. 腸・パラチフス検査の場合、菌の取扱いはレベル3ですが、◎印で良いか確認して下さい。

4. △印（即検査不能）がついているにも拘わらず実績数が上がっている場合も見直して下さい。

5. △印の場合その内容について、次に従い数字も併記して下さい。

1. 備品、設備面が不備、
2. 消耗品が未整備、
3. 1.2.の両方

6. 再度アンケート用紙を同封しましたが、集計結果と照らし合わせ見直す必要がない場合は、その旨回答下さい。見直しが必要な場合は、訂正箇所だけアンケート用紙に記入し返送下さい。

なお詳細について、個々に問合せすることも有ろうかと思いますが、その節は宜しく回答お願いします。

提出期限： 平成 13 年 2 月 9 日（金）

提出先： 横浜検疫所 輸入食品・検疫検査センター 微生物課
〒236-0011 横浜市金沢区長浜 107-8

Tel 045(701)9480 Fax 045(786)1967

問合せ先： 微生物課 青木、又は飯塚

表4-1 ヒトに関わる検査

検査項目	本所										支所																								
	検査センター					検成					検成					試験検査室					空港支所					海支所					支所				
	横浜	神	戸	田	空	東京	大阪	福岡	小樽	仙台	新潟	名古屋	広島	那覇	千歳	仙台	東京	名古屋	広島	福岡	那覇	千葉	川崎	清水	四日市	門司	長崎	鹿児島							
球状出血熱	○	○	○	○	○																														
クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	○	○																														
マールブルグ病	○	○	○	○	○																														
ラッサ熱	○	○	○	○	○																														
ハースト	○	○	○	○	○																														
コレラ	○	○	○	○	○	(1)	(27)	(4)	(10)																										
黄熱	○	○	○	○	○	(17459)																													
急性灰白髄炎	○	○	○	○	○	(1)																													
細菌性赤痢	○	○	○	○	○	(17459)	(27)	(4)	(10)	(1)																									
シフトリ	○	○	○	○	○																														
腸・ノ・ラ	○	○	○	○	○	(17549)																													
日EC感染症	○	○	○	○	○																														
A型肝炎	○	○	○	○	○																														
HIV感染症	○	○	○	○	○	(24)	(2)	(8)	(12)																										
マリリ	○	○	○	○	○	(119)	(34)																												
麻疹	○	○	○	○	○																														
7A-11赤痢	○	○	○	○	○																														
シフトリ症	○	○	○	○	○																														
破傷風	○	○	○	○	○																														
HFRS	○	○	○	○	○																														
HPS	○	○	○	○	○																														
チンク熱	○	○	○	○	○	(51)	(3)																												
日本脳炎	○	○	○	○	○																														

表4-2 媒介動物に関わる検査

対象	検査項目	本所										支所															
		検査センター		検		検査		検査室		試験		検査室		千歳		仙台		東京		名古屋		空港支所		海支所		支所	
ホウネ	同定	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	ラッサ熱	○	○																								
	ハダシ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
蚊	HFRS	◎	◎																								
	HPS																										
	同定	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
マ	黄熱	◎	◎																								
	マリア	○	○																								
	デング熱	◎	◎																								
タニ	日本脳炎	◎	◎																								
	同定	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	ハダシ	◎	◎																								
タニ	同定	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	クリミア・コンゴ出血熱	◎	◎																								

◎： 確認検査まで可能。

確認検査とは、病原体を分離し性状確認等で同定出来る場合

あるいは特異抗原の検出、特異抗体価の上昇等で確定診断出来る場合を指し、衛生動物は、検査所業務上必要な種まで同定出来る場合を◎とした。

○： スクリーニング検査まで可能。

スクリーニング検査とは、検体中から抗原・抗体あるいは遺伝子を検出できるが、疑わしい段階で止まり最終確定までは及ばない場合を指す。

◎： スクリーニング検査まで可能。

()： 数字は過去3年間の実績。

◎： スクリーニング検査まで可能。

表4-3 検査可能検疫所数
ヒトに関わる検査

検査項目	検査 2カ所	検査課 5カ所	試験 検査室 6カ所	空港 支所	海港 支所	計 27カ所
エボラ出血熱	2					2
クリミア・コンゴ出血熱	2					2
マールブルグ病	2					2
チカ熱	2					2
ハスト	2	2		1		5
ブル	2	5	6	7	6	26
黄熱	2	1				3
急性灰白髄炎	2					2
細菌性赤痢	2	5	6	7	6	26
ジフテリア	2	1				3
腸・パラチフス	2	3		1		6
日HEC感染症	2	4	1	1		8
A型肝炎	2					2
HIV感染症	2	5	3			10
マля	2	4	6	2	1	15
麻疹	2					2
アム・ハ赤痢	1	1	3	1		6
ジフテリア症	1	1	3	1		6
破傷風	2					2
HFRS	2	1				3
HPS						
デング熱	2	3	2	2		9
日本脳炎	2					2

・表中の数字は、スクリーニング検査以上の検査可能な検疫所数を示す。

・ 媒介動物に関わる検査

検査項目	検査 2カ所	検査課 5カ所	試験 検査室 6カ所	空港 支所	海港 支所	計 27カ所
-蚊-						
同定	2	5	6	7	7	27
マダラ熱	2					2
ハスト	2	2	1	1		6
HFRS	2	1				3
HPS						
-蚊-						
同定	2	5	6	7	7	27
黄熱	2					2
マля	2		1			3
デング熱	2		1			3
日本脳炎	2					2
-マ-						
同定	2	5	6	7	7	27
ハスト	2	1		1		4
-マ-						
同定	2	5	6	6	4	23
クリミア・コンゴ出血熱	2					2

・表中の数字は、スクリーニング検査以上の検査可能な検疫所数を示す。